民主みらいかながわ
県政報告vol.22

# 『約1兆8千億円の31年度予算。県税の使い方を考える。』

神奈川県議会議員　石川ひろのり

県議会では平成31年度予算を審議中です。昨秋、約600億円の財源不足という厳しい状況が発表されました。税収を上方修正しても440億円の不足となり、最終的に30年度予算を繰越して予算を確保しています。

○生活密着施策に重点

31年度は保育の無償化に約140億円、子育て支援に約487億円、支援を必要とする子ども・家庭への取組みに約808億円が計上されています。具体的には3～5歳児の認可保育所・幼稚園等は無償、認可外保育施設は月3万7千円まで無償となり、他、短時間勤務保育士の雇用支援、生活困窮世帯の子ども支援、認可外保育施設の指導強化などが挙げられます。この4年間、一般質問等で子育て環境の整備を提案し続けて参りました。今後もこれら取り組みに一層尽力して参ります。

○自転車保険加入義務化

平成29年、麻生区でスマホ操作中の自転車と歩行者が衝突した死亡事故が起きました。自転車保険についても、かねてよりかながわ民進党（当時）では施行に向けた取り組みを行うよう質疑を重ねて参りました。加害者側に高額の賠償が求められることも踏まえ、県では今年10月より自転車保険加入義務化の条例を施行する予定です。

その他、信号機等の計画的な整備や道路標示の緊急補修、防犯カメラ等の導入に向けた取り組みを行っています。今後も神奈川に、麻生区に住んで良かったと実感できる街づくりを皆さんと一緒に進めていくために、県税の使い方を提案して参ります。皆さんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

**石川ひろのり**

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住


**石川ひろのり 事務所**

陳情へのご意見・ご要望はこちらまで

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044・455・6611
FAX044・455・6614
http://www.hiro-ishikawa.jp